

# 熱中症リスク Pro

## 急性腎障害リスクを予測する簡易尿キット

熱中症による臓器障害・重症化のリスクを尿で簡単チェック

— CATCHPHRASE / 製品コンセプト

熱中症の**"見えない重症化"**を、  
現場で**15分**。



熱中症リスクPro NB-200  
1箱:10個位入り(10回分)  
希望小売価格29,899円

「あと一步で重症化するのか、もう休ませるべきか」——  
暑熱現場のその確認を、感覚から客観的な指標へ。  
腎臓のSOSサインを熱中症リスクProが現場で確認が出来ます。

<b>15分</b> 短時間で結果判定	<b>3STEP</b> かんたん操作	<b>尿</b> 採血なし・非侵襲	<b>機器不要</b> 現場で完結
------------------------	------------------------	----------------------	----------------------

## 01 HOW TO USE / 使い方

3ステップ、最短15分。誰でも、どこでも。

<b>01 採尿</b>	→	<b>02 滴下</b>	→	<b>03 把握</b>
折りたたみカップに少量の尿を採取。 場所を選ばず現場で完結。		スポイトで吸い取り、テストカセットの滴下口に全量を落とすだけ。		15分後、ラインの有無を目視で確認。 陽性なら受診の根拠に。

## 02 POSITIONING / 熱中症リスクProの位置づけ

予防だけでは守りきれない熱中症対策に、新たな“把握”の一手を。

<p><b>STAGE 01</b></p> <p>予防 <b>一般的な予防処置</b></p> <p>水分・塩分補給、こまめな休憩、WBGT管理、空調管理など、基本的な暑熱対策を徹底します。</p>	<p><b>STAGE 02</b></p> <p>救護 <b>熱中症救護袋</b></p> <p>発症時の初動対応キット。救急隊到着までの命をつなぐ時間を支えます。</p>	<p><b>STAGE 03</b> <span style="float: right; background-color: white; color: #003366; padding: 2px;">本製品</span></p> <p>判定 <b>熱中症リスクPro</b></p> <p>尿1回・15分で重症化リスクを客観的確認。 根拠ある現場確認を可能にします。</p>
--	---	---

**13+**

PEER-REVIEWED

確かな研究成果に裏付けられた製品です。

自衛隊員・マラソン選手・透析患者など多様な対象で検証された信頼性の高いバイオマーカーを応用。  
2025年論文では現場POC検査で熱中症由来の臓器ダメージ検出が報告。

SCI REP. 2025 / NEPHROL DIAL TRANSPLANT. 2022 / J APPL PHYSIOL. 2022 ほか

わずか

15分

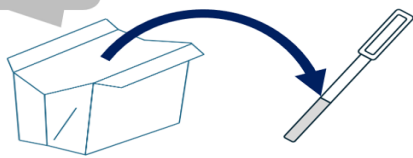
# 熱中症リスク Pro

## 熱中症発生時の「熱中症救護袋」と「熱中症リスクPro」の使用時のイメージ

- 01 熱中症が疑われる方を発見**  
意識状態、呼びかけへの反応、ふらつき、けいれん、体の熱さなどを確認します。
- 02 涼しい場所へ移動し、救急要請**  
安全を確保したうえで日陰や屋内へ移動し、必要に応じて#7119番、119番通報を行います。
- 03 衣服をゆるめ、冷却準備を開始**  
ベルトや上着などをゆるめ、熱中症救護袋を広げて注水の準備を行います。
- 04 熱中症救護袋に注水し、浸漬冷却**  
水を入れ、罹患者の身体を水に浸すことで、救急搬送前の迅速な冷却を行います。
- 05 状態を見守りながら安全に排水**  
呼吸・意識・寒さの訴えを確認しながら、必要に応じて排水・冷却中止を判断します。  
「熱中症リスクPro」で尿検体採取が出来る場合は、実施をおこないます。
- 06 救急隊へ状況を引き継ぐ**  
発見時の状態、冷却開始時間、注水量、症状の変化などを救急隊へ共有します。  
「熱中症リスクPro」の結果が重症化リスクのサインが出たら、病院に行ける方は病院へ！  
搬送が必要な方は、救急隊に結果を引き継ぎをおこないます。

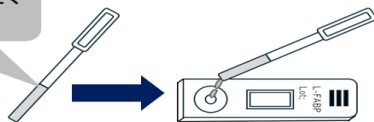
### 1 採尿カップに少量の尿をとる (底から2cmくらいが目安)

採尿カップの  
2分の1程度



### 2 カップの尿をスポットの目盛線(0.1ml)の高さまで吸い、吸った全部の尿をテストカセットの丸い滴下口に排出する。

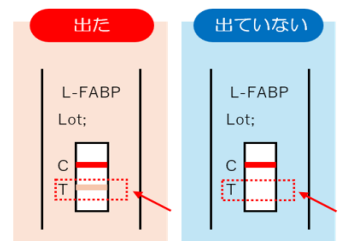
スポイトの目盛線を  
やや超える高さまで、  
尿を吸い上げる



### 3 すぐに15分計測を開始する。



滴下してから15分  
後に結果を確認し  
てください。



Tラインが出たなら熱中症の重症化リスクのサイン。暑熱環境での作業・運動の中止、病院の受診をお勧めします。なお、Tラインが出ない場合でも症状がある場合には医療機関の受信をお勧めします。  
(Cラインが出ない場合は、テストのやり直しをして下さい)

付属品 ① テストカセット ② 折りたたみ採尿カップ ③ 使い捨てスポット ④ 説明資料

※ 1. 15分が計れる時計やタイマーをご用意ください。

※ 2. ご使用前にキット内容が全て揃っているか、破損等がないかお確かめください。

 ninebird

ナインバード株式会社

〒541-0052 大阪市中央区安土町3-4-14 マツダビル6階

TEL 06-7777-1550

www.n-bird.com

※熱中症リスクProは研究用尿検査キットです。診断・治療を目的としたものではありません。臨床利用に関する詳細は、ナインバード株式会社までお問い合わせください。

※開発・製造元：タイムウェルメディカル株式会社